

# 学校☆夜間☆釜ヶ崎☆(仮称) 第27回

## 4.2 今夜7時より「喜望の家」一階にてー テーマ『釜ヶ崎の歴史・その3』

### ★次暴動より20年ー何が変わったか

#### 20年二昔し？

毎日の生活に追われていて、なかなか気づかなかったが今年は61年のオ一次暴動から教えて20年目である。

オ一次暴動がもたらした<sup>衝撃は大きく</sup>「釜ヶ崎」の名は一躍<sup>いちやく</sup>全国にとどろきそれまでサボりにサボっていた大阪府市もやっと重い腰を上げざるをえなかった。

しかし、この20年間で本当に我々が

(仮称)釜ヶ崎夜間学校とは

我々が釜ヶ崎で、あるいは日雇労働者として生活していく中で、誰でもがいつかは必ずぶつかる、一人の問題であると同時に皆の問題でもある仕事や病気の問題等を皆の力で解決していく

住者の地位が向上し、暮らしがよくなったのだろうか。

#### 20年の間に変わったもの

60年代の前半は良く知らないが、大きく変わったものが幾つがある。一番大きなものは何と言っても「認定」ではないだろうか。

最近では自手帳を持っていない人の方が少ない位だが、一部には、「認定」ができてから釜ヶ崎は悪くなったと言

為に先生と生徒の関係ではなく、皆が生徒で先生でもあると言う対等な関係の中で、互いの知識と経験を通して考え学び合う自由な場です。

是非多くの仲間が参加して下さい。又、運営にも積極的に参加して下さい。

う声も依然として強い。

その意味するところは、ピンハネ業者などに対する怒りが、「認定」によつてそがれていると言ふものである。

たしかに、アメとしての「認定」の持っている役割りは大きいものがあり、毎年、賃金がいくら上がるかと言ふ話よりも、今年こそ「認定」が上がるらしいと言ふ話の方が盛んである。

#### これからの20年をどうするか

しかし、何年たっても変わらないものがある。

「人夫出し」「手配師」によるピンハネと、暴力飯場の労働者殺しと、行旅病死年間30人と言ふ、使い捨てにされた労働者がたどる末路である。

最近のセンターの状況が端的に示すように、これからますます我々にとっては厳しい時代がやってくる。

今こそ、自分達の未来を自分達の手で切り拓く為に、20年の変化を<sup>の意味を</sup>しっかりとらえかえそうではないか。



# (仮称)釜ヶ崎夜間学校 ニュース

第26回  
報告

## テーマ『我々の賃金を考える』 3/26

ひとりひとりが力をつけて  
たくましい団結を

賃上げと  
人間らしさへ

春らしくなつて来ると「さあ恩  
いきつて仕事にはげよう」と力  
んでみても、仕事が増えませ  
しかも春は賃上げの季節なの  
いっこうに上がる気配も今年  
まだみられません。元請のこ  
ろでは上つていゝはずなのに  
ピンハネはあいかわらずです。物  
価はどんどん上つて、ますます  
苦しい生活をしいられること  
になります。今のセンターから  
人夫出しの平均が六千五百円  
なので、物価の上昇率からい  
七千円以上の上つていなければ  
なりません。

今のところ

賃上げの気配なし

国民春斗なるものが総評を中  
にして組まれますが、ここ釜ヶ  
崎では人夫出しや手配師を通  
しての求人か主ですから、それ

ちから  
は本質的に違います。いわゆる  
春斗めたいにストをうつ訣に  
きません。だからどうして賃上  
げを獲得していくかは、大変  
しい問題です。

黙ってれば ますます

ピンハネはのさばる

難しいからといって、黙ってい  
れば、ピンハネはますますのさ  
ばるばかりです。今まで黙って  
いたことで釜の労働者は抑圧を  
受けつづけていたとも言えるの  
です。もっと声を大にして「言  
つていくこと」が大切です。「  
本当に頭にきた時は、本気で  
こらなければならぬ」のでは  
ないでしょうか。

戦手て

元凶は元請の資本金だ  
人夫出し自身にはいろいろ言  
分があるうが、がめつくピンハ

ネをしていゝ分には斗つていか  
がるを得ません。もっとも元請  
である大企業は絶対に損はせず  
いくつもの下請へまわして仕事  
をさせがっかりもうけています。  
これが元凶です。ここを撃たな  
ければ「資本をのさばらす」だ  
けです。これに反対していくに  
は、ひとりひとりが自覚をこつ  
て力をつけていくことがまずオ  
ンです。次にたくましい団結  
力をもつ組織を築くことです。

みんながつくるみんなのひろば  
(仮称)釜ヶ崎夜間学校  
運営委員会準備会

西成区萩の茶屋二ノハ一八  
喜望の家内

電話(06)六四七一三九四六  
(毎週木曜日七時〜十時の間に)

